

入院のご案内



私たちは、患者さんが療養に専念していただき
1日も早く回復されることを心から願っております。
入院中において、わからない点や困ったことがございましたら、
医師・看護師に遠慮なくお尋ねください。

退院まで大切に保管してください。

基本理念

最高の医療を提供するとともに、人間性ゆたかな優れた医療人の育成に努めます

基本方針

- 質の高い最高水準の医療を提供します
- 個人の尊厳を守り医療安全文化を醸成します
- 将来の医療を担う医療従事者を育成します
- 臨床医学発展のための研究開発を推進します
- 地域医療に貢献します

患者さんの権利

- 患者さんの意思が尊重された公平で良質な医療を受けることができます
どのような病気でも、人種、信条、性別、社会的地位などに差別されることなく、安全に配慮した良質な医療を受けることができます。
- プライバシーが保護され、個人情報 は 厳重に保護されます
患者さんについて医療上知り得た個人の情報は決して他にもらさないように厳正に取り扱っていきます。
- 診療内容について十分な説明を受け、自ら選択することができます
ご自身の医療について、その目的・方法・内容・危険性・予後・病状経過などについて分かり易く十分な説明を受けることができます。説明を受け納得されたうえで、自らの意思で治療法を選択する権利、あるいは拒否する権利があります。拒否した場合でも、何らの不利益を受けることはありません。また、別の医師の意見（セカンドオピニオン）をお聞きになりたい場合には、その旨お申し出ください。必要な情報を提供いたします。
- 臨床研究に参加することができます。また、臨床研究に参加を求められても拒否することができます
本院は教育・研究病院であるため、患者さんへ臨床教育あるいは臨床研究にご協力を願う場合があります。患者さんご自身の判断で参加することも、拒否することもできます。
- ご自身の診療録（カルテ）の開示を求めることができます
ご自身が受けている医療について知る権利があります。患者さんからご要望があれば診療録（カルテ）を開示します。

子どもたちの権利

1. 子どもたちは、いつでもひとりの人間として大切にされ、どのような病気でも、誰でも、いちばんよいと考えられる医療を受けることができます。
2. 子どもたちは、病気のことや病気をなおしていく方法について、それぞれの年齢や理解度にあわせて十分な説明を受けることができます。不安なことやわからないこと、自分の考えを病院の人やご家族に話したり聞いたりすることができます。

3. 子どもたちは、病気のことや病気をなおしていく方法について説明を受け納得したうえで、自分の意思で治療法を選択する、あるいは拒否することができます。自分自身の健康について自分で決められないとき、代わってご家族に決めてもらうことができます。

4. 子どもたちは、新しい薬や治療方法についての研究に参加することができます。また、研究に参加してほしいと言われたときに断ることができます。

5. 子どもたちは、年齢や症状にあわせて、遊び、レクリエーションに参加し、教育を受けることができます。

※子どもたちとご家族のプライバシー（知られたくないこと）は、いつでも守られます。

※子どもたちとご家族は、希望すればセカンドオピニオン（別の医師の意見）を求めることができます。

※子どもたちとご家族（親権者または後見人等の法定代理人）は、子どもの診療録（カルテ）の開示（内容を見ること）を求めることができます。

患者さんへのお願い

下記の事項は患者さんと医療従事者が協力・信頼して一緒に診療行為を行っていくために必要なことですので、ご協力をお願いします。

■ 医療従事者への協力

- ・ 医療従事者に対し、患者さんご自身の健康についての情報を正確に伝えてください。
- ・ 検査や治療についてご不明な点は何でも質問して頂き、医師の説明内容を十分に理解、納得された上で治療を受けてください。

■ 医療人育成への協力

- ・ 大学附属病院として先進医療の研究・開発、医療人をめざす学生等の教育実習・研修を実施していることをご理解の上、ご協力ください。

患者さん及びご家族等に守っていただくこと

下記の事項をお守りください。

なお、お守りいただけない場合は、診療をお断りしたり、院外への退去を求めることがあります。

また、当該行為が犯罪にあたりと判断した場合は、直ちに警察に通報します。

■ 病院規則の遵守

- ・ 入院時のルールや注意事項をお守りください。
- ・ 病院内の設備や備品は、大切にご使用ください。破損、紛失などの場合は弁償していただくことがあります。
- ・ 他の患者さんに迷惑をかけないでください。
- ・ 暴力、暴言、度を越えた医療サービスの要求、執拗なクレーム、セクシャルハラスメント、ストーカー行為などは、診療行為の妨げとなりますので絶対にしないでください。

■ 診療費のお支払い

- ・ 医療費の支払い請求を受けたときは、速やかにお支払いください。

患者さんにかかる個人情報の取扱いについて

本院では取得した患者さんの貴重な個人情報を含む記録を、医療機関であるとともに、臨床研究及び教育のための施設として所定の目的に利用させていただきたいと思っておりますので、患者さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. 患者さんの個人情報は次の目的に利用されます。

(1) 本院での利用

- ・患者さんがお受けになる医療サービス
- ・医療保険事務
- ・患者さんに関係する管理運営業務
(入退院等の病棟管理、会計・経理、医療事故の報告、医療サービスの向上)
- ・医療サービスや業務の維持・改善のための基礎資料

(2) 本院及び金沢大学での利用

- ・医学・医療にかかわる教育
- ・研究活動

研究活動を実施する際に、実施に関する法令や倫理指針、関係団体等のガイドライン等が定められている場合は、それに沿って誠実に遂行いたします。

(3) 他の事業者等への情報提供

- ・他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携
- ・他の医療機関等からの照会への回答
- ・患者さんの診療等にあたり外部の医師等の意見・助言を求める場合
- ・検体検査業務の委託その他の業務委託
- ・患者さんのご家族への病状説明
- ・医療保険事務（保険事務の委託、審査支払機関へのレセプトの提出、審査支払機関又は保険者からの照会への回答）
- ・がん登録業務に関わる登録、届出、更新、追跡調査
- ・法令に基づく行政機関および司法機関への提供、「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」別表3に記載されている事項に関する他機関への提供
- ・関係法令に基づいて、事業者等からの委託を受けて健康診断を行った場合における事業者等へのその結果通知
- ・医師賠償責任保険などに係る医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出等
- ・外部監査機関への情報提供

この利用にあたりましては、個人が特定されないよう配慮します。

- ・学術団体等への専門医等への申請に係る症例に関する情報提供

この利用にあたりましては、個人が特定されないよう配慮します。

- ・学術研究に係る他の学術研究機関等との連携

研究活動を実施する際に、実施に関する法令や倫理指針、関係団体等のガイドライン等が定められている場合は、それに沿って誠実に遂行いたします。

2. 上記利用目的以外に患者さんの個人情報を利用する場合は、患者さんの同意をいただくことといたします。

3. 患者さんの個人情報については次の権利があります。
 - (1) 患者さんは所定の手続きを行った上、自己の個人情報の開示を請求することができます。
 - (2) 患者さん本人は、本院が保有する個人情報の内容が事実と反する場合、本院個人情報取扱規程に基づき自己の個人情報の訂正・利用の停止・消去・提供の停止を請求することができます。
 - (3) 患者さんは上記権利の決定等に関して不服がある場合は、本院に対して異議申し立てをすることができます。
4. 本院では、大規模災害時などで電子カルテが利用できなくなった場合に備えて、院外の施設に診療録他の医療記録を保存しています。本院は、保存委託施設と守秘契約を締結し情報の秘密保持に努めています。
5. 本院での患者さんの個人情報の取扱いなどに関する詳細については、配付物を参照して下さい。また、不明な点等がありましたら下記にご連絡下さい。
6. 本院では防犯上の観点から防犯カメラを設置しております。撮影された映像は防犯・安全上の問題がある場合に限り使用するものであり、外部に公表することを目的としたものではありません。なお、裁判所、警察署からの協力依頼があった場合は、提供することがあります。

医事課医事総括係 (076-265-2081)

目	次		
1. 入院の手続きについて ……………	1	8. 入院費用について ……………	8
2. 入院される時の持ち物について ……	1	9. 入院費のお支払いについて ……	10
3. 入院生活について ……………	2	10. 証明書・診断書等の申し込みについて …	11
4. 安全な医療を行うためのお願い ……	4	11. 相談の窓口について ……………	12
5. 面会・付き添いについて ……………	5	12. 多職種連携について ……………	13
6. 病院敷地内・建物内全面禁煙について …	6	13. 施設のご案内 ……………	14
7. 病院からのお願い ……………	6	14. 院内案内図 ……………	15

1. 入院の手続きについて

入院日当日は、指定の時間に、「患者サポートセンター」へお越しください。

患者サポートセンター 月曜日から金曜日 9時～17時（祝日を除く）

- 入院前に診察・検査等がある場合は、診察・検査を済ませてから、患者サポートセンターへお越しください。
- 本院が初めての方は、先に1番総合受付で診察券発行の手続きをお済ませください。

以下の物をご準備ください。

<input type="checkbox"/>	診察券
<input type="checkbox"/>	マイナンバーカードまたは保険証
<input type="checkbox"/>	公費負担医療券または受給者票等
<input type="checkbox"/>	限度額適用認定証または限度額適用・標準負担額減額認定証
<input type="checkbox"/>	入院申込・誓約書並びに保証書
<input type="checkbox"/>	自己チェック表
<input type="checkbox"/>	CSセット*申込用紙（ご利用の方のみ）

※病衣等のレンタルサービス 別紙参照

高額療養費制度について

自己負担限度額を超えた分の医療費が返還される制度です。

1ヶ月（1日から月末まで）の医療費のお支払いが自己負担限度額までとなります。

なお、個室料や食事療養費、保険外の負担は対象となりません。高額療養費制度を利用される方は、加入している健康保険の発行機関へ事前申請をお願いいたします。詳細は9ページ参照。

2. 入院されるときの持ち物について

入院のときは、特別に医師、看護師から指示があるもののほか、次の物をご用意ください。

<input type="checkbox"/>	お薬・お薬手帳	本院、または他院で処方された現在服用・使用中のお薬（入院予定日数分、または概ね2週間分）	
<input type="checkbox"/>	衣類・履物	パジャマ*、下着、はおり物、履きなれた靴*	
<input type="checkbox"/>	日用品	タオル*、歯ブラシ、シャンプー・ボディーソープ*、マスク 食事用具、コップ、入れ歯、入れ歯ケース、眼鏡、眼鏡ケース ティッシュペーパー、ハンガー	
<input type="checkbox"/>	その他	イヤホン（個室は不要）	

※CSセットを利用されない方のみ

★適切な履き物で転倒を予防しましょう



樹脂製サンダル
サンダル
スリッパ



履きなれた靴
（かかとを覆ったもの）

3. 入院生活について

お互いに、快適な療養環境のためのご協力をお願いいたします。

病室の点灯時間は7時、消灯時間は21時30分です。

- 洗濯室（洗濯機・乾燥機）のご使用は、日中（7時～21時）にお願いします。

食事は朝食7時30分頃、昼食12時頃、夕食18時頃にお出しします。

- 食事は、病状等に応じて、各階のデイルームにてご用意いたします。
- デイルームには、給湯器・給茶器が設置してあります。
- 患者さんに選んでいただく選択メニューをご提供しております。
ただし、治療上の理由により選択できない場合があります。
詳細は、各病棟に掲示してありますのでご覧ください。



病室について

- 普通病室は、4人部屋が標準です。
- 個室に入室を希望される場合は、入院予約をされる際にお申し出ください。1日につき下記の料金が自己負担となります。（※入院日、退院日は時間にかかわらず、それぞれ1日分の料金が発生します。1泊2日の場合は2日分の料金になります。）

（消費税を含む。）

特別室S (55㎡) (院内1床のみ)	特別室A (42㎡) (院内3床のみ)	特別室B (22㎡) (トイレ、簡易シャワー)	特別室C (17㎡) (トイレ)	特別室D (17㎡) (一部の病棟のみ)	特別室E (13㎡) (北病棟1階のみ)
38,500円	33,000円	13,200円	11,000円	8,800円	5,500円

- 入院後、病棟で「特別室入室申込書」をお渡ししますので、必ずご提出ください。
- 個室を希望されても緊急入院等でお部屋を準備できない場合があります。できる限り速やかにご希望に添うよう対応いたします。
- 現在、診療費の支払いが滞っている方、もしくは生活保護受給中の方には、個室の入室をお断りすることがあります。

病室の設備

- ベッド、床頭台、衣装棚、椅子、有料のテレビ*・DVDプレーヤー・冷蔵庫が備え付けられています。

※院内ビデオ（無料）チャンネル9…転倒転落防止ビデオ
チャンネル9+選局ボタンの上矢印…院内案内・麻酔を受けられる患者さんへ

テレビ、冷蔵庫のご利用にはプリペイドカード「Saica」の購入が必要となります。

- 「Saica」はランドリー・自販機・売店でもご利用いただけます。
- カード購入の際500円の保証金をお預かりしますが、精算時にお返します。
※販売・精算場所 病棟1階エレベーター近く／プロムナード2階 売店「サイビストア」前
入金は病棟各階のデイルームに設置の入金機でも可能です（カード内上限金額12,000円）。

貴重品管理について

病院は多くの方が出入りしますので、盗難防止のため多額の現金や貴重品はお持ちにならないでください。本院では現金や貴重品をお預かりすることはできません。貴重品の保管は、床頭台の中にある保管庫（セーフティボックス）をご利用ください。

保管庫は、カードキーによる開閉方式です。

- 部屋を離れる場合は、必ず保管庫を施錠の上、カードキーをお持ちください。Saicaも保管庫での管理をお願いします。
- カードキーを紛失・破損した場合は、スタッフステーションへご連絡ください。カードキーは新しくお取り替えしますが、自己負担となります。
- 退院時には、必ずカードキーを床頭台の保管庫に返却してください。

病棟の浴室は予約制です。

- 浴室の利用時間、予約方法については各病棟でご確認ください。
- 入浴の可否は主治医にご確認ください。



他の患者さんのご迷惑にならないようご配慮ください。

- テレビ等、音の出る機器を使用される時は、必ずイヤホンをご使用ください。イヤホンは各自でご準備願います。（院内でも販売しております。）
個室の場合は音量にご注意願います。
- 携帯電話はマナーモードでご使用ください。
特に、多床室に入室の際は、同室患者さんへの静かな療養環境のため、ご配慮をお願いします。



通話可能場所【病棟】	電話室、デイルーム（食事時間を除く） 個室（ただし、使用の医療機器によっては禁止の場合もあります。）
禁 止 場 所	集中治療室（ICU）、処置室、検査室、外来診察室、血液浄化療法部・病室（多床室）

外出・外泊は主治医の許可が必要です。

- 外出・外泊については、「外出・外泊許可願」を提出していただき、主治医の許可が必要となっております。主治医、看護師にお申し出ください。
- 外泊については、治療上の外泊を除き原則1泊2日とさせていただきます。
- 病棟外に出られる時は、必ず事前に看護師にご連絡ください。

退院について

退院は、主治医の許可が必要です。その後手続きをいたします。

- 退院の時間は、原則として10時頃です。
なお、この時間は目安の時間ですので、検査等の治療状況によってはこの時間とおりにならない場合があります。
- ご家族等のお迎え等の事情で、時間のおり退院が出来ない場合は、遠慮なく主治医または病棟看護師長にご相談ください。
- 退院時は、お忘れものがないようお願いいたします。ご連絡のない場合は、処分させていただきますのでご了承ください。

4. 安全な医療を行うためのお願い

- ご本人の確認が患者安全の基本となります。診察、処置、検査の際には、患者さんを確認するため、ご本人（またはご家族）にお名前を名乗っていただきます。
- 全ての入院患者さんに「患者さん認識用リストバンド」を装着していただくことを基本としております。
- 転倒・転落の予防にご協力をお願いします。



転倒・転落を予防するために

入院生活は、住み慣れた環境と異なり、病気やケガによる体力・運動機能の低下が加わり、思いがけない転倒・転落が起こることが少なくありません。

特に高齢者の方には、加齢に伴う運動機能や認識力の低下も加わりますので、十分な注意が必要です。また、若い方でも、薬の影響や体力の低下により転倒してしまう可能性があります。

病室のテレビで転倒・転落予防の無料動画が視聴できます。気を付けていただきたいポイントや実際に起こった転倒・転落事故を紹介しています。どうぞ、ご覧ください。

転倒・転落を防ぐための注意点

- ベッドへの乗り降り、トイレ・浴室使用時は注意が必要です。
- 眼鏡は普段使用している物をご持参ください。
- 履物は履きなれた物をご持参ください。樹脂製サンダル、スリッパはご遠慮いただき、かかとを覆う靴をご準備願います。
- 転倒しやすいとお感じの方は、ゴム底の運動靴が転倒予防に有効です。
- ズボンの裾は身体に合った長さにしてください。
- 一人での移動に不安がある方は、トイレなどの移動時に看護師が介助いたします。
- ご用のある方は遠慮なくナースコールを押してください。
- 普段お使いの杖やシルバーカーなどをお使いの方は、ご持参いただけます。

※転倒なされた場合は必ず看護師にご連絡ください。
受傷状況に応じた検査、治療等を保険診療にて行います。



5. 面会・付き添いについて

面会については、新型コロナウイルス感染防止等、状況に応じて変更となる場合がありますので、ご確認ください。なお、通常は以下のとおりとなりますので、ご参考になさってください。
 ご療養に専念していただくため、原則として面会時間を次のとおりとしています。面会時間以外は、お断りすることとなります。また、面会時間終了の放送後は、速やかにお帰り願います。

面会時間 14時～20時

- 面会する際は病棟スタッフステーションへお申し出ください。面会カードにご記入の上、病室へお入りください。なお、病状により面会をご遠慮願うことがあります。
- 面会時には、感染防止のため、手洗い、手指消毒、マスクの着用をお願いいたします。
- 熱・咳・鼻水・下痢・発疹等の感染症状がある方の面会をご遠慮ください。
- 多人数の面会や、小さなお子様連れの面会をご遠慮ください。
- 多床病室では、他の患者さんにご配慮いただき、デイルーム等のご利用をお願いいたします。
- 病室内での飲食は、ご遠慮ください。
- 感染防止対策のため生花の持ち込みをお断りする場合があります。

付き添いについて

付き添いは原則として必要ありませんが、病状その他の理由により、主治医の許可によって家族の付き添いを認めています。
 希望される場合は看護師長にお申し出ください。「家族付添許可願」の提出が必要となります。

駐車場について

付き添いの方については、駐車料金の割引を行っています。割引を希望される場合は、スタッフステーションまでお申し出ください。駐車料金割引券を受け取り、正面入口にある守衛室にて割引処理を受けてください。

駐車料金（付き添い・ご家族の面会割引後）

30分まで (無料)	30分～3時間 (200円)	3時間～24時間 (500円)	24時間～ (1日ごとに500円加算)
---------------	-------------------	--------------------	------------------------

駐車料金（ご面会の方）

30分まで (無料)	30分～1時間 (200円)	1時間～ (1時間ごとに200円加算)
---------------	-------------------	------------------------

入院期間中の駐車はご遠慮ください。

駐車場は、外来患者さん、付き添いの方、お見舞いの方が利用するスペースとしており、入院患者さんの利用はご遠慮いただいております。ご不便をおかけしますが、狭いスペースの有効利用のため、ご協力くださいますようお願いいたします。



6. 病院敷地内・建物内全面禁煙について

本院では、健康増進法第25条に基づき、敷地内及び建物内は全面禁煙となっています。お守りくださいますようお願いいたします。

敷地内、建物内では喫煙をされませんようお願いいたします。

病院には、屋内はもちろん、屋外におけるわずかな受動喫煙でも心臓発作や喘息発作などを起こす可能性のある患者さんや、小児、妊婦さんなどを含め、多くの非喫煙者がおられます。

禁煙外来を設けて皆様の禁煙を支援しています。

禁断症状を抑える貼り薬や内服薬を使用することで禁煙の成功率が高まります。お気軽に、主治医または看護師にお問い合わせください。【場所：総合診療科外来（予約制）】



7. 病院からのお願い

ご都合により、入院予約を取り消される場合は、診療科の外来受付へご連絡ください。

多額の現金や貴重品はお持ちにならないでください。

お部屋の移動について

患者さんの治療及び看護上の必要性に応じて、病棟又は病室を変更させていただくことがあります。

病室名札表示について

患者さんの取り違い防止など業務を適切に実施するため、原則、病室名札を表示します。

入院中の他病院受診は原則禁止です。

入院中に医師からの指示や許可なしに、他病院を本人自身が受診をしたり、ご家族がかわりに行って薬の処方を受けたりすることは保険診療として認められておりません。やむを得ず受診が必要な場合は主治医にご相談ください。

入浴、運動等については、主治医、看護師の指示をお守りください。

火災や自然災害、その他の非常事態が生じた場合は、医師、看護師及び職員の指示に従ってください。

感染防止対策について

- 本院では院内感染・医療関連感染症の低減のために、すべての職員がWHO手指衛生5つの瞬間*で、手指消毒や手洗いを実施しています。患者さんご自身やご面会の方も、来院時、病棟および病室の出入り、お手洗いの利用後などには、手指消毒や手洗いの実施にご協力をお願いします。
- **病院内ではマスクの着用をお願いします。** 院内で電話などをする際もマスクを着用ください。
- 咳やくしゃみなどの飛沫を拡げないように、マスクやティッシュもしくはハンカチ、袖を使って口や鼻を覆い、他の方に向かないようお願いします。
- 入院直前に、ご自身が新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスによる感染症、感染性胃腸炎、麻疹、水痘など（発熱、咳、下痢、嘔吐、発疹など）に罹った場合は、**入院前に外来受付に電話連絡をお願いします。**
同居されているご家族や職場・学校などで関わっている方が罹った場合も同様に入院前に外来受付に電話連絡をお願いします。
- 面会は、発熱、咳、下痢などの症状がある場合や、ご家族や職場・学校などで感染症が流行している場合などはお控えください。
- 尿パットやオムツの廃棄に関しては、病棟の看護師にご相談ください。
- 病室にはゴミ箱を設置していません。病室内で出たゴミ等は患者さんご自身で廊下やデイルームに設置されているゴミ箱に処分をお願いします。ご自身での処理が困難な場合は、看護師にご相談ください。

*手指衛生の5つの瞬間とは

1. 患者さんに触れる前
2. 清潔/無菌操作の前（例えば、採血や点滴の前）
3. 体液曝露リスクの後（例えば、採血の後）
4. 患者さんに触れた後
5. 患者さんの周辺環境に触れた後



職員への付け届けは、固くお断りします。

敷地内の撮影・録音・録画は禁止です。

病院内・敷地内で無断でのカメラ、ビデオ、録音機器、携帯電話等による撮影・録音・録画は絶対にしないでください。

その他

本院は、(公社)日本臓器移植ネットワークの臓器移植施設（肝臓・腎臓）となっていることから、脳死下臓器提供による臓器移植手術が行われることがあります。

また、臓器移植に限らず緊急手術のため、予定手術日が延期になることがありますのでご了承ください。

8. 入院費用について

「包括方式」及び「出来高方式」により算定した診療報酬の額に基づき、各保険の負担割合により、お支払いいただくことになります。

当病院は、「入院医療の包括評価」の対象病院となっています。

● 包括評価方式とは

患者さんの病名や症状をもとに、手術や処置などの診療行為の有無に応じ厚生労働省が定めた診断群分類点数表に基づいて、医療費を計算することです。

● 従来の「出来高方式」で算定することもあります。

包括評価方式の分類に該当する場合でも、次の項目については従来の「出来高方式」で算定することになります。

一部の入院基本料等加算、検査、処置、手術、麻酔、医学管理等、在宅医療、リハビリテーション、精神科専門療法、放射線治療、病理診断等

また、患者さんの病気によっては従来の「出来高方式」で算定することになります。

北病棟に入院されている方、歯科口腔外科に入院されている方等

- 入院後、病状の経過や治療の内容によって、診断群分類が変更になった場合には、請求額が変動することとなるため、退院時等に、前月までの支払い額との差額の調整を行うことがあります。
- 「包括評価」では、病院ごとに一定の係数（医療機関別係数）が定められており、同一の診断・治療でも病院によって医療費の総額が異なります。

その他留意事項

- 同一の疾病又は負傷により本病院又は他病院を含めた入院期間（「包括評価」による算定期間を除く）が180日を超えた場合は、入院料の一部が自己負担となります。（ただし、一般病棟に限る。）
※病状等により保険給付の対象となる場合もあります。
詳しくは病棟内の掲示又は病棟事務担当にお問い合わせください。
- 更生医療、育成医療、指定難病等の公費負担医療の場合は、医療券等に定められた一部負担金をお支払いいただくことになります。
- 出産で入院された場合、正常分娩は保険が適用されません。
- 入院中の患者さんが歯科を受診された場合、入院費用とは別に請求されます。また、歯科に入院中の患者さんが他の診療科を受診された場合も同様の扱いとなります。請求書は別に発行されます。

食事療養標準負担額

対象者の分類		1食あたり負担額
A	一般の方	490円
B	指定難病患者・小児慢性特定疾病患者の方	280円
C	住民税非課税世帯かつ過去1年間の入院日数が90日以内の方	230円
	住民税非課税世帯かつ過去1年間の入院日数が90日を超えている方	180円
D	住民税非課税世帯かつ所得が一定基準に満たない70才以上の高齢受給者	110円

70歳未満の方の自己負担限度額

区分	自己負担限度額（1か月（1日から月末まで））		【例】1か月の総医療費が100万円の場合 (食事療養費、個室料は対象外/3回目まで)	
	3回目まで	4回目以降 (多数該当)	通常	制度ご利用の場合
ア：標準報酬月額 83万円以上	252,600円+ (医療費-842,000円)×1%	140,100円	窓口3割 負担で 約30万円	254,180円
イ：標準報酬月額 53~79万円	167,400円+ (医療費-558,000円)×1%	93,000円		171,820円
ウ：標準報酬月額 28~50万円	80,100円+ (医療費-267,000円)×1%	44,400円		87,430円
エ：標準報酬月額 26万円以下	57,600円	44,400円		57,600円
オ：低所得者 (住民税非課税)※	35,400円	24,600円		35,400円

※適用区分「オ」の方は、「ア～エ」の方と申請書様式が異なりますので、ご注意ください。
 ●高額長期疾病患者（血友病、人工透析が必要な慢性腎不全等）の自己負担限度額は、10,000円です。
 ただし、人工透析を要する上位取得者については、20,000円です。

70歳以上の方の自己負担限度額

区分	自己負担限度額（1か月（1日から月末まで））	
	3回目まで	4回目以降 (多数該当)
Ⅲ 課税所得 690万円以上の方	252,600円+ (医療費-842,000円) × 1%	140,100円
Ⅱ 課税所得 380万円以上の方 ※1	167,400円+ (医療費-558,000円) × 1%	93,000円
Ⅰ 課税所得 145万円以上の方	80,100円+ (医療費-267,000円) × 1%	44,400円
一般 課税所得 145万円未満の方	57,600円	44,400円
Ⅱ 住民税非課税世帯 ※2	24,600円	
Ⅰ 住民税非課税世帯 (年金収入80万円以下など)	15,000円	

申請について

- ※1 課税所得の { Ⅲ、一般の区分の方は限度額適用認定証の申請は不要です。
Ⅰ、Ⅱの区分の方は限度額適用認定証の申請ができます。
- ※2 住民税非課税世帯（Ⅰ、Ⅱとも）で限度額適用・標準負担減額証をお持ちでない方は申請が必要です。
- 高額長期疾病患者（血友病、人工透析が必要な慢性腎不全等）の自己負担限度額は、10,000円です。

限度額適用認定証
申請お問い合わせ先

- 協会けんぽ……………保険証に記載されている担当支部
- 船員保険……………全国健康保険協会船員保険部（東京）
- 共済・組合保険……………勤務先の人事・労務担当
- 国民健康保険……………市町村の窓口
- 全国組織国保組合……………保険証に記載されている担当支部

9. 入院費のお支払いについて

退院時に、当日までの入院費をお支払いください。

本院は土曜日・日曜日、祝日及び年末年始（12/29～1/3）が休診日です。休診日に退院予定の患者さんへは休診日前日の診察日に入院費の請求書を準備いたします。退院前日又は退院当日に精算できます。

なお、緊急に退院が決定した場合・請求金額が未確定の場合（公費医療券申請中など）請求書の準備ができない場合があります。

- ご不明な点がありましたら、お支払い前に病棟事務担当（各病棟スタッフステーション内）または1番総合受付（外来診療棟1階中央待合）にお問合せください。

現金によるお支払い 「診察券」または「請求書」をご持参ください。

月曜日から金曜日（休診日を除く）

外来診療棟1階中央待合 5番 自動精算機コーナー（8時40分～16時30分）
4番 現金支払窓口（9時～17時）

比較的混雑しない下記時間帯でのお支払いにご協力をお願いします。
（9時～10時、14時30分～16時30分）

上記以外の時間帯

1階救急入口近く 99時間外受付

クレジットカードでのお支払い（暗証番号が必要です。）

「診察券」または「請求書」をご持参ください。

月曜日から金曜日（休診日を除く）

外来診療棟1階中央待合 5番 自動精算機コーナー（8時40分～16時30分）
クレジットカード（JCB・VISA・マスター・ダイナースクラブ・アメックス等）

銀行振込・コンビニエンスストア振込によるお支払い

希望される方は、病棟事務担当または1番総合受付（医事課入院担当）へお申し出ください。「病院専用振込用紙」を発行します。請求書での振込みはできません。

郵便局でのお支払いはできません。インターネット銀行やATMから振込みする場合は領収書が発行されません。

（注）北陸銀行窓口以外での振込みには別途手数料がかかります。

月をまたいで入院されている患者さんの入院費は月末締めで計算し、翌月11日頃に請求書をお届けします。

- 伝票の遅れなどにより、退院後に追加請求させていただくこともありますので、ご了承ください。
- 領収書の再発行はいたしません。各種医療費払戻し請求、所得税の医療費控除申告などに必要となりますので、大切に保管してください。

10. 証明書・診断書等の申し込みについて

1. 受付場所、時間

場所：外来診療棟1階 中央待合 3番証明受付

時間：月曜日～金曜日（休診日除く）8時30分～17時

2. 申込に必要なもの

- ・診察券
- ・申込用紙
- ・身分が証明できるもの（運転免許証・健康保険証など）
- ・提出先（保険会社等）によって指定された所定用紙・様式
- ・患者本人以外の場合は、委任状（あるいは同意書）



3. 証明書・診断書等の仕上がりまでの期間

- お申し込みから2～3週間程度の日数がかかります。
- お電話で診断書の仕上がりを確認することができます。
診察券をご用意のうえ、申込日から2週間後以降に以下へお問い合わせください。
問合せ先：医療福祉係 076-265-2082（直通）
問合せ時間：月曜日～金曜日（休診日除く）11時～15時

4. 受取方法、受取時に必要なもの

- ・診察券
- ・申込用紙（控）
- ・身分が証明できるもの（運転免許証・健康保険証など）
- ・証明書・診断書等の作成にかかる料金
- ・窓口での受取：月曜日から金曜日（休診日除く）9時～17時に3番証明受付でお受け取りください。

5. 申込に際しての注意事項

- 証明書・診断書等の申込は、電話では受付していません。3番証明受付で申込されるか、郵送にて申込ください。
- 証明書・診断書等は、料金と引き換えにお渡しします。前払い・郵送の場合は、3番証明受付にてお尋ねください。
- 入院中に転科（例：内科から眼科へ）された場合は、診療科ごとに証明書・診断書等の申込が必要となります。
- 証明書・診断書等の申込後に、追加検査等が必要となった場合は、検査結果が出た日から作成することになります。このため作成には、検査結果日からさらに2～3週間程度の日数がかかります。
- 次の公費の診断書等を申込される場合は、必ず主治医と相談のうえ、申込ください。
 - ・難病の臨床調査個人票（新規）
 - ・小児慢性疾患医療意見書（新規）
 - ・身体障害者診断書、意見書
 - ・肝炎治療受給者証認定に係る診断書、肝がん・重度肝硬変に係る臨床調査個人票及び同意書
 - ・精神障害者保健福祉手帳用診断書
 - ・自立支援医療（更生医療）に係る診断書
 - ・自立支援医療（育成医療）に係る診断書

11. 相談の窓口について

本院では、相談の窓口を設置し、患者さんやご家族の方等からの病気に関する医学的な質問、普段の生活や入院生活の不安、医療安全に関する苦情等、様々な相談をお受けしております。

ご相談がある場合は、**患者サポートセンター**にお越しください。

内容に応じて、様々な部署や職種と連携して対応するとともに、患者相談室等の担当部署へご案内致します。

患者サポートセンター

療養や医療福祉に関すること、がん・脳卒中・心臓病・肝疾患を含む全ての病気に関すること、その他様々なご相談については、患者サポートセンターで対応しております。

- 開設時間 月曜日～金曜日（病院休診日除く）
午前8時30分～午後5時。原則予約制。
（なお、相談の受付は午後4時までになります）
 - 相談場所 患者サポートセンター
 - 相談責任者 患者サポートセンター長
 - 相談担当者 看護師、医療ソーシャルワーカー他
 - 相談連絡先 患者サポートセンター
- *相談により、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございません。

患者相談室

患者さんやご家族から医療安全に関する苦情及び不満などをお聞きするため、患者相談室を設置しております。ご意見やご要望を診療等に活かし、併せて医療安全の質の向上を図っております。

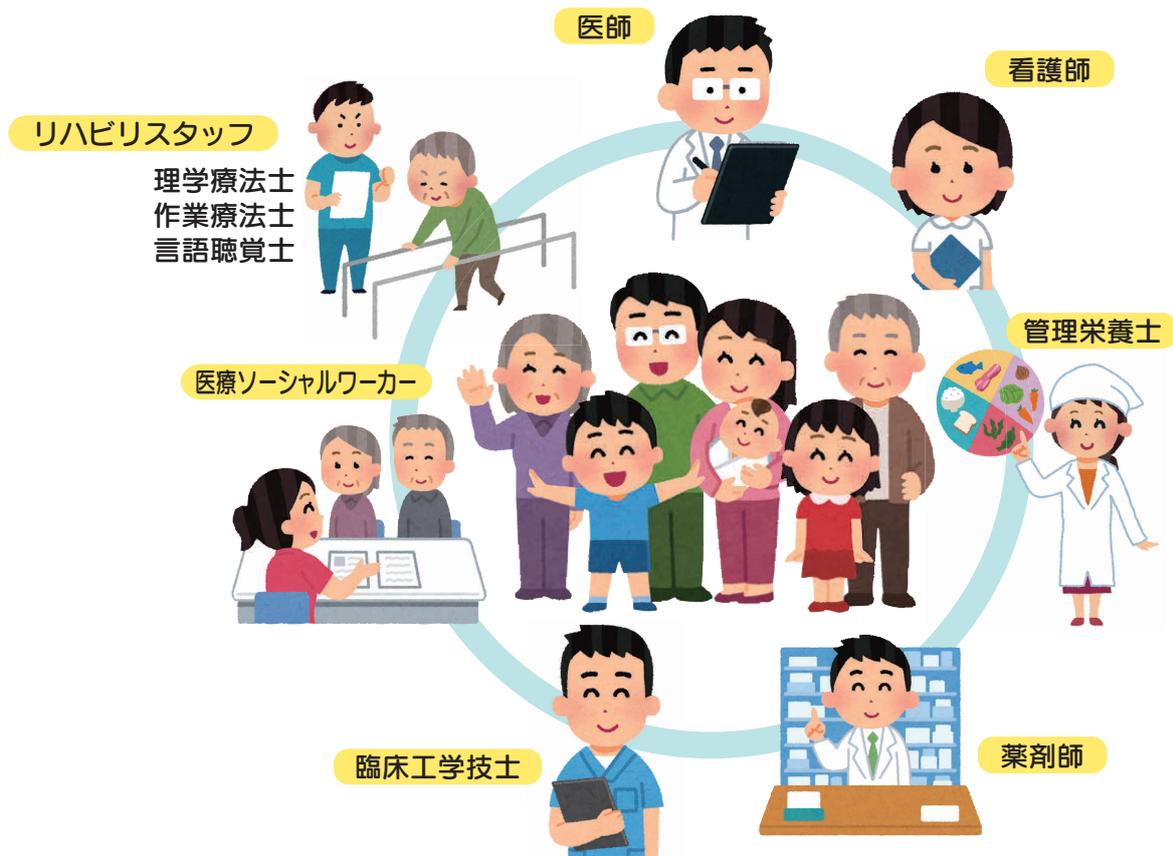
- 開設時間 月曜日～金曜日（病院休診日除く）
午前8時30分～午後5時
- 相談場所 患者相談室（外来診療棟1階）
- 相談責任者 副病院長（医療安全担当）
- 相談担当者 医療安全管理部部員、各診療科の医師
- 相談連絡先 医事課医療安全係

12. 多職種連携について

本院では、患者さんやご家族が安心して入院生活を送れるよう、多職種によるチーム医療に取り組んでいます。

多職種によるチーム医療では、患者さんの状態や治療方針はもちろんのこと、療養生活の調整とケア、薬剤の管理、栄養状態や食事の様子、運動能力やリハビリの進み具合、退院後の生活を見据えた今後の療養の方向性など、専門スタッフの間で情報を共有し意思統一して取り組んでいます。

多職種連携



多職種連携とは医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、リハビリスタッフ（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）、臨床工学技士、医療ソーシャルワーカーなどが連携し、それぞれの専門性を活かした患者さん一人一人に合った医療を提供することを言います。

入院される方へ

病院からのお願い

入院費用について

相談について

施設のご案内

13. 施設のご案内

営業日時等は状況に応じて変更となる場合があります。



プリペイドカード「Saica」／販売機および精算機

(病棟1階・プロムナード2階 売店「サイビストア」前)

テレビ・冷蔵庫・ランドリー・自動販売機等にご利用できます。

※入金は病棟各階食堂内に設置のプリペイドカード入金機にて可能です。



売店「サイビストア」／プロムナード2階

平日(7:30~20:00) 土日祝日(9:00~17:00)

※イヤホン、テレホンカード、入院に必要な日用品等も取り扱っています。



院内図書室／外来診療棟4階

現在休止中です。

~~平日(10:00~15:00)~~



洗濯・乾燥機／各病棟の洗濯室

夜間(21:00~翌7:00)のご利用はご遠慮ください。



キャッシュコーナー／プロムナード1階

北陸銀行(セブン銀行) 平日・土日祝日(7:00~21:00)

ゆうちょ銀行 平日(9:00~17:30)・土曜日(9:00~12:30)



公衆電話／各病棟に設置



郵便局／プロムナード1階

郵便窓口(9:00~17:00) 金融窓口(9:00~16:00)

(月~金曜日のみ営業)



レストラン／外来診療棟1階

現在営業時間を変更しております。

平日(11:00~19:00) 土日祝日休業

~~平日(11:00~20:00) 土日祝日(11:00~15:00)~~



カフェ／プロムナード1階

タリーズコーヒー

現在営業時間を変更しております。

平日(7:30~19:00) 土日祝日(10:00~16:00)

~~平日(7:30~19:30) 土日祝日(9:00~17:00)~~



薬店「SAIBI」／プロムナード1階

平日(9:00~17:00) 土日祝日休業

※登録販売者不在時に閉鎖される場合があります。



ヘアサロン「KUH(クー)」／プロムナード地下1階

平日(9:00~17:00) 土曜日(9:00~13:00)

※完全予約制



車椅子、カート置き場

正面入口、第1、第2立体駐車場1階



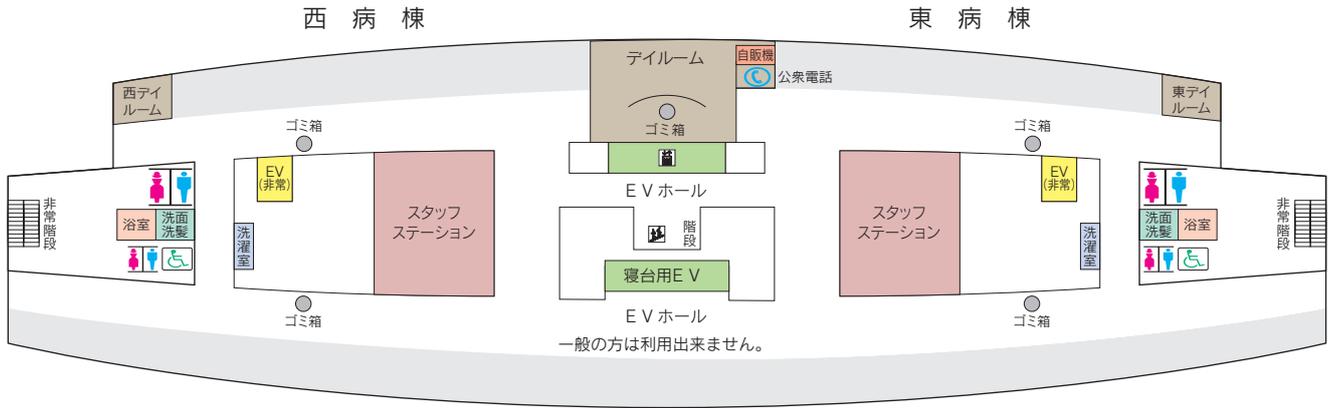
家族控室／西病棟1階

※予約制。病棟スタッフステーションへお申し出ください。

14. 院内案内図

※病棟により一部違いがあります。

病棟略図



※施設時間等は、今後変更となる場合がありますので、本院Webサイトでご確認ください。

1階

1階 診療科	ブロック
整形外科 脊椎・脊髄外科 脳神経外科	11
心臓血管外科 呼吸器外科 消化管外科 肝胆脾・移植外科 乳腺センター(乳腺外科) 麻酔科蘇生科	12



第2中央診療棟 中央診療棟 プロムナード 外来診療棟

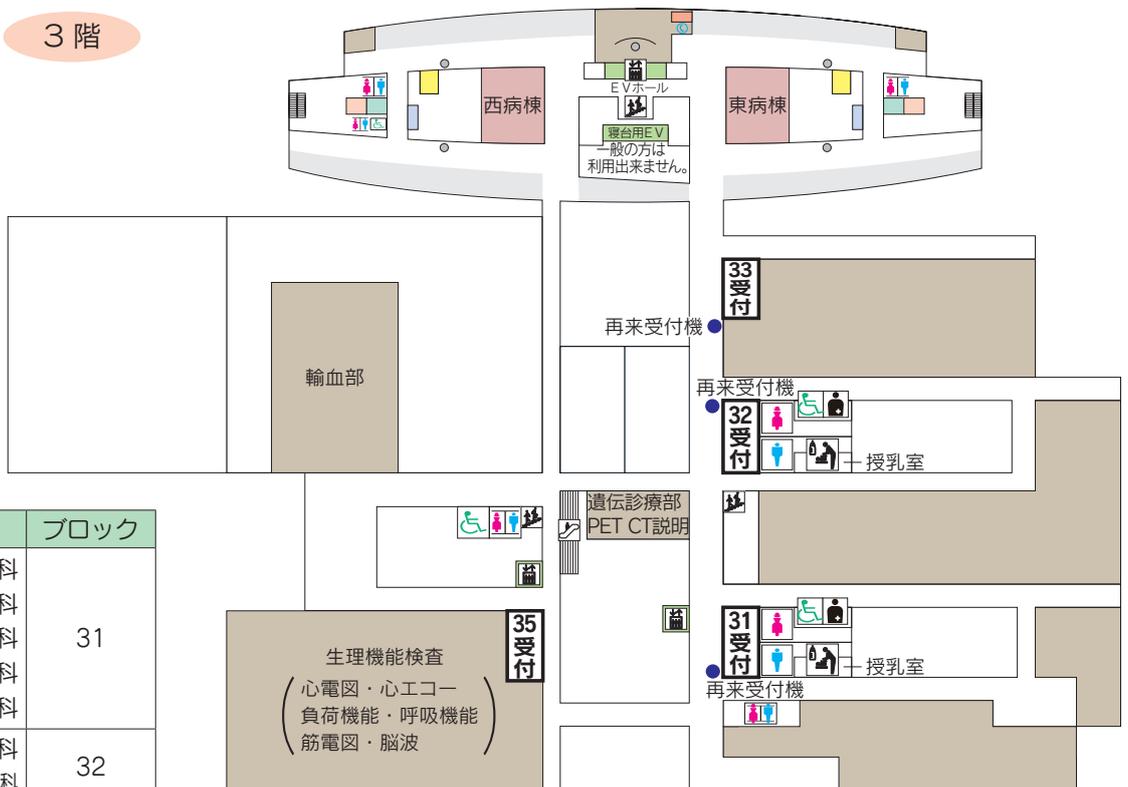
入院される方へ
病院からのお願ひ
入院費用について
相談について
施設のご案内

2階



2階 診療科	ブロック
脳神経内科 泌尿器科 産科婦人科 腫瘍内科	21
消化器内科 内分泌・代謝内科 腎臓・リウマチ膠原病内科 呼吸器内科 循環器内科 血液内科 総合診療科 放射線科	22

3階



3階 診療科	ブロック
小児科 小児外科 皮膚科 形成外科 歯科口腔外科	31
眼科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科	32
神経科精神科 子どものこころの診療科	33

入院される方へ

病院からのお願ひ

入院費用について

相談について

施設のご案内

地階

地階 診療科	ブロック
核医学診療科 放射線治療科	91
リハビリテーション科	92



4階



入院される方へ

病院からのお願い

入院費用について

相談について

施設のご案内

交通のご案内



バス（北陸鉄道バス） ※詳細は北陸鉄道のWebサイトにてご確認ください。

	のりば	路線番号	行先	下車停留所
金沢駅から	金沢駅東口 (兼六園口) ⑥番	11	石川県立図書館、金沢大学附属病院	金沢大学附属病院
		11	金沢学院大学、東部車庫、辰巳丘高校	小立野(北陸銀行前)
		12	北陸大学(太陽が丘 薬学部)、湯涌温泉	
		16	上辰巳	
	金沢駅東口 (兼六園口) ⑧番	13	湯谷原、太陽が丘ニュータウン、金商高校	小立野(北陸銀行前)
		14		
金沢駅西口 (金沢港口) ⑤番	10	金沢学院大学、東部車庫	小立野(北陸銀行前)	
	16	上辰巳		
野町駅から		43	辰巳丘高校、北陸大学(太陽が丘 薬学部)	小立野(北陸銀行前)
野々市市役所から <有松・野町方面>		43	金沢大学附属病院、辰巳丘高校、北陸大学(太陽が丘 薬学部)	金沢大学附属病院 小立野(北陸銀行前)
東金沢駅/柳橋から <鳴和方面>		83	平和町、金大附属学校自衛隊前	金沢大学附属病院 小立野(北陸銀行前)

バス（金沢ふらっとバス） 菊川ルート「大学病院」下車

タクシー 金沢駅から 所要時間：約15分～20分

金沢大学附属病院

〒920-8641 石川県金沢市宝町13-1

電話 (076) 265-2000 (代表)



金沢大学附属病院公式キャラクター 「キリちゃん」

「キリちゃん」は、『患者さんや職員に“やさしい病院”を自指す』という目標に対するシンボルソニーとして、附属病院前に植樹された「のとクリスマスツジ」（樹齢約300年）をモチーフに考案されました。

